



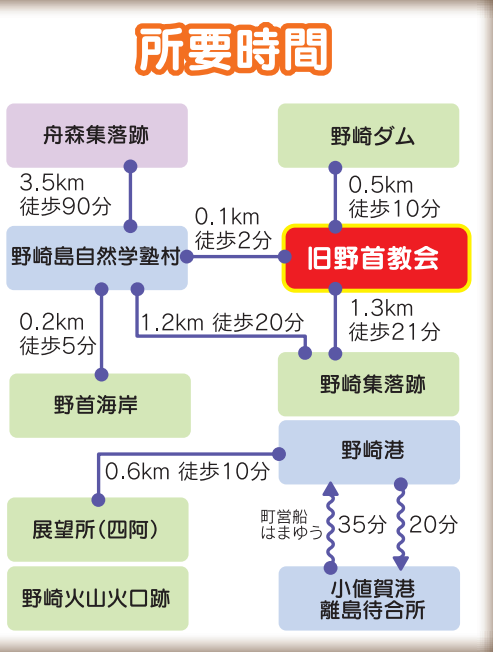
笛吹郷 裏面に拡大図

小値賀町役場

小値賀町歴史民俗資料館
江戸期に栄えた小田家のお屋敷だった建物。時代劇さながらの雰囲気、門構えも立派。

小値賀港ターミナル
おぢかアイランド
ツーリズム協会
小値賀の観光の窓口です！

野崎島行のりばはここです。



- 161 県道
- 警察
- 郵便局
- 食事処
- 宿泊施設
- トイレ

津和崎瀬戸

舟森郷縁起の案内板
斜面を降りて行くと、海に向かって建てられた大きな白い十字架があり、その近くの案内板には、小値賀の船問屋に助けられた外海のキリシタンが最初に舟森に住み着いたことが記されています。

瀬戸脇教会跡
長方形の敷地にしっかりと建物が建っていた名残がうかがえる教会跡。信仰が生活の中心だった舟森の人たちが最も大切にされた場所です。

舟森集落跡
驚くほどの急斜面に広がる集落跡に、住宅と畑の跡が広がっています。目の前は青い海がキレイ！

舟森分教場跡
昔は元気な子供たちの声が響いていたであろう小学校跡。今は砕けた石や瓦などが散らばっています。

野首から舟森集落までの道は「里道」と呼ばれる山道。行きよりも、帰りの方が下りが多いので比較的ラクです。足元に注意しながら歩きましょう。

展望ポイント
舟森へ ますます絶景です。
舟森へ もうすぐ絶景です。
舟森へ ここまで一息ふ〜休みましょう
舟森へ まだまだガンバレ

舟森へ ここからが本番です。水分補給でも！！
旧舟森道へ

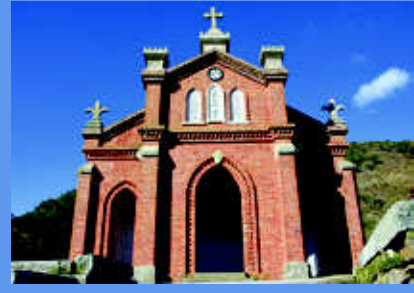
舟森へ ここからが始まりです。マイペースで！！

小値賀町

野崎島

【野崎島の歴史】

江戸時代、外海から五島に渡った潜伏キリシタンたちが再移住した野崎島。島の南に位置する舟森には、外海から移住したキリシタンによって集落がつけられました。明治に入り、キリスト教の信仰が許されると、キリシタンたちは野首と舟森にそれぞれに教会堂を建てました。現在は、ほぼ無人島の野崎島。島には一時期650人程の住民がいたというが高度経済成長期の集団移住などで人口減少がはじまり、1990年代には無人となりました。今では鹿が約400頭、イノシシも生息しています。



カトリック共同墓地

野崎島自然学塾村

野崎島の散策拠点となる施設。学習研修室、資料室、作業室、プレイルーム、宿泊室、浴室、トイレ、キャンプ場などの設備があります。要予約。入材料：高校生以上1000円。宿泊料などは別途。TEL (0959) 56-3990



野崎島

旧野首教会

昔は信者の家が建っていた場所。畑の跡地などに当時の暮らしが恐ろしく。

野首集落跡

昔は信者の家が建っていた場所。畑の跡地などに当時の暮らしが恐ろしく。

野首海岸

白い砂浜とエメラルドグリーンの海。透明度の高さにびっくり！

旧野首教会

1908年、17戸の信者たちがキピナゴ漁などで資金を蓄え、鉄川与助の設計施工で建てた、リブ・ヴォールト天井を持つレンガ造りの教会堂です。戦後は過疎化が進み、1971年に最後の信徒も島を離れてしまいました。信徒がいなくなり教会堂は荒廃しかけていましたが、小値賀町によって改修がなされました。



小値賀町営船はまゆう (小値賀～野崎港)

小値賀町営船はまゆう (小値賀～野崎港)